

平成31年3月8日

保護者のみなさまへ

いわき市立小川中学校長 津田 直人

平成30年度学校評価に係る保護者及び生徒アンケート・

教職員自己評価・学校関係者評価の結果について

早春の候、保護者のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、結果がまとまりましたので、その概要等についてご報告いたします。

なお、これらを踏まえて、次年度の教育課程を編成して参ります。

1 保護者アンケート結果の概要

◇肯定意見 (A+B) が多かった項目 A:あてはまる B:ややあてはまる

| 質問項目                                      | A   | B   | A+B |
|---|-----|-----|-----|
| 学校の教育目標は、学校や生徒の実態に合っている                   | 37% | 61% | 98% |
| 学校は、行事や生徒会活動を適切に計画し、実施している                | 52% | 45% | 97% |
| 学校の時程や時間割は適切である。                          | 55% | 42% | 97% |
| 学校は、家庭や地域に対して積極的に情報を発信している。               | 51% | 45% | 96% |
| 学校は、交通指導や避難訓練など、事故防止のため防災・安全指導を適切に実施している。 | 50% | 45% | 95% |

◆肯定意見 (A+B) が少なかった項目 A:あてはまる B:ややあてはまる

| 質問項目                                | A   | B   | A+B |
|-------------------------------------|-----|-----|-----|
| 学校は、「分かる授業」「楽しい授業」を実践している。          | 20% | 58% | 78% |
| 学校は、将来の生き方や進路について、計画的に指導している。       | 35% | 47% | 82% |
| 学校は、家庭学習の習慣化を図るための指導を行っている。         | 35% | 49% | 84% |
| 学校は、学習内容の定着を図るための指導を行っている。          | 30% | 55% | 85% |
| 学校は、生徒の気持ちを理解した上で、厳しさと愛情をもって指導している。 | 36% | 49% | 85% |

2 生徒アンケート結果の概要

◇肯定意見 (A+B) が多かった項目 A:あてはまる B:ややあてはまる

| 質問項目                        | A   | B   | A+B |
|-----------------------------|-----|-----|-----|
| 学校は、日頃から常識マナーについて指導している。    | 60% | 35% | 95% |
| 学校は、行事や生徒会活動を計画的に行っている。     | 49% | 44% | 94% |
| 学校は、家庭や地域に対して積極的に上号を発信している。 | 56% | 38% | 94% |
| 学校は、心の体の健康について適切に指導している。    | 54% | 39% | 93% |
| 授業では、考えたり、表現したりする学習を行っている。  | 45% | 48% | 93% |

◆肯定意見 (A+B) が少なかった項目 A:あてはまる B:ややあてはまる

| 質問項目                                 | A   | B   | A+B |
|--------------------------------------|-----|-----|-----|
| 学校は、様々な活動について生徒の意見を聞いて、それを生かしている。    | 29% | 51% | 80% |
| 学校は、生徒の気持ちを理解した上で、厳しさと愛情をもって指導してくれる。 | 45% | 36% | 81% |
| 先生は、相談や意見などに丁寧に耳を傾け対応してくれる。          | 46% | 36% | 82% |
| 先生は、よさや課題を適切にとらえて、寄り添った姿勢で支援してくれる。   | 41% | 43% | 84% |
| 先生の生徒に対する言葉や態度は丁寧で、やさしく接してくれる。       | 46% | 36% | 82% |

### 3 教職員自己評価の概要

◇肯定意見 (A+B) が多かった項目 A:あてはまる B:ややあてはまる

| 質問項目                                   | A   | B   | A+B  |
|--|-----|-----|------|
| 交通指導や避難訓練など、事故防止のための防災・安全指導を適切に実施している。 | 87% | 13% | 100% |
| 学校は、家庭や地域に対して積極的に情報を発信している。            | 87% | 13% | 100% |
| 教育公務員としての自覚を持ち、常に自身の言動に留意して生活している。     | 81% | 19% | 100% |
| 学校教育目標は、学校や生徒の実態に合ったものとなっている。          | 81% | 19% | 100% |
| 学校は、学校評価の結果を次年度の教育活動に生かしている。           | 69% | 31% | 100% |

◆肯定意見 (A+B) が少なかった項目 A:あてはまる B:ややあてはまる

| 質問項目  | A   | B   | A+B |
|---|-----|-----|-----|
| 基礎・基本の定着を図るため、習熟度に応じた指導を行っている。                            | 14% | 50% | 64% |
| 家庭学習スタンダードをもとに、家庭学習の習慣化を図れるよう工夫している。                      | 0%  | 71% | 71% |
| 環境教育やキャリア教育、福祉・ボランティア教育、健康教育、食育など、新しい教育課題の実践に積極的に取り組んでいる。 | 40% | 33% | 73% |
| 備品や教材教具、ICT機器を十分に活用している。                                  | 19% | 69% | 88% |
| 将来の生き方や進路について、系統的に指導している。                                 | 36% | 57% | 93% |

### 4 学校関係者評価（学校評議員よる）の概要

#### (1) 生徒の取り組み

- 生徒の授業に取り組む態度は真剣であり、どの学年とも大変立派であった。
- 生徒達は大変明るく素直であり、初対面の人に対しても的確に対応し、自分の考えや将来の目標などを伝えることができるなど、大変すばらしい生徒が多かった。

#### (2) 教職員の取り組み

- 先生方の熱意ある指導姿勢に感心した。しかし先生が説明しすぎ、話しすぎの授業も観られた。
- 教育専門職として、指導方針等を明確にし、計画性・系統性をもって教育活動を進めてほしい。

#### (3) その他

- 保護者・生徒アンケートの肯定意見が多いのは評価されると思う。
- 保護者・生徒アンケート、教職員自己評価において肯定意見が90%を下回っている項目については、さらなる努力と改善を図る。

### 5 結果を踏まえた今後の対応

- (1) 保護者アンケートにおいては、ほとんどの項目で昨年同様、肯定意見が多かった。しかし、「学習指導項目において課題が見られるため、将来を見据えた進路指導や個に応じた学習指導を充実させていく。
- (2) 生徒アンケートにおいては、全体的に肯定意見80%以上の評価を得ている。特に「学校の様々な活動が楽しい」と回答している割合が93%を示しているのは、生徒会活動や学校行事、部活動等の取組の成果であると考えられる。しかし、「教職員」の項目における評価が全体の中で低迷しているため、教育公務員としての自覚を高めるとともに、生徒に寄り添った指導・支援を心がけていく。
- (3) 教職員自己評価では、全項目において90%以上の肯定意見を示している。「学びのスタンダード」推進事業の成果により授業改善の成果が表れている。しかし、「教職員」項目において、生徒及び保護者アンケートとの差が伺えるため、教職員が自己を客観化して、指導力の向上に努めるとともに、自身の言動に責任をもつ。